

市議会 自治基本問題調査特別委員会からの意見に対する検討シート(前文)

検討No.	整理番号	項目	修正箇所	会派	市議会からの意見	意見に対する考え方
1	前文	全体	案文	統一意見	<ul style="list-style-type: none"> 「共生」は上越市の自治を考える上で重要なキーワードである。「共生」の言葉を文章に入れるべきと考える。 	
2				統一意見	<ul style="list-style-type: none"> 3行目の「しかし」を別の表現にすべきである。接続詞として不適切ではないか。 	
3				-	<ul style="list-style-type: none"> 少し長いが簡潔にまとめられている。 	
4				政新	<ul style="list-style-type: none"> 条例制定の宣言についてはインパクトが弱い。 	
5				-	<ul style="list-style-type: none"> シンプルな表現になっていて良い。 	
6				共産党議員団	<ul style="list-style-type: none"> 声を出して読んでもいいような響きのいい文章にしていきたい。 	
7				共産党議員団	<ul style="list-style-type: none"> 上越市らしさを表現するため、歴史上の人物を入れるか、合併の記述に「地域自治区」や「地域協議会」を入れていくことが望ましい。 	
8				市民クラブ	<ul style="list-style-type: none"> 14 市町村による合併により誕生したこと並びに市民主権・市民自治に基づく新たな自治の出発であることを文章にする必要がある。 	
9				共産党議員団	<ul style="list-style-type: none"> 3行目の「少子化・高齢化の」は、「少子高齢化」の方がいい。 	
10				市政会議	<ul style="list-style-type: none"> 3行目の「私たちに～考える契機」は「私たちに～考えさせる契機」ではないか。 	
11				市政会議	<ul style="list-style-type: none"> 14行目の「何より必要」は「何よりも必要」の方がいい。 	
12				市政会議	<ul style="list-style-type: none"> 16行目の「取り組むことを決意して、」のあとに「新しい自治体の設立を宣言するとともに」を加える。この条例制定は新しい真の自治体に脱皮するという歴史的意義があり、この前文において市民が自ら宣言することが重要だと考える。 	